

ほたるっ子



磐梯第一小学校
学校だより
NO. 26
R4. 7.19
(文責: 校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

1学期が終業します! ~保護者・地域の皆様のご協力に感謝~

4月6日に始まった1学期(71日)も、明日で終業式を迎えます。保護者の皆様には、様々な面において、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。おかげさまで無事に終わることができそうです。

1学期中無欠席の子ども(忌引・出席停止を除く)は全児童134名中、81名でした。これは、全体の約60%にあたる人数です。そして、全校欠席0(ゼロ)の日が11日ありました。多くの子どもたちが学校へ休まず登校していることを大変うれしく思います。毎日元気に送り出している保護者の皆様、そして、子どもたちの安全・安心のため、登下校の様子を毎日見守っていただいている見守り隊の皆様をはじめ、地域の方々に感謝申し上げます。

きわめる夏! ~夏休みは「自分の時間割」で~

明日の終業式では、2年生の代表児童が1学期を振り返って発表します。きっと、堂々と立派に発表してくれることでしょう。私からは、自分の好きなことや興味・関心があることを徹底的にやる夏休みにしてほしいと子どもたちに話したいと考えています。名付けて「きわめる夏」です。楽しいを極めてこそ「極楽」です。長い休みだからこそ、子どもたちには好きなことに徹底的に取り組んで、真の楽しさを味わってほしいと思います。

しかし、決まった時間割のない夏休みは、毎日無目的にダラダラと過ごしてしまいがちですね。私の子ども時代もそうでした。何かを「きわめる夏」にするために、「自分の時間割」をつくって生活してほしいと思います。どんな夏休みにしたいか、ぜひお子さんと話し合ってみてください。

今年の夏休みは、7月21日~8月24日までの35日間となります。事故の無い有意義な夏休みとなるよう、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。過日、学校から配布しました「夏休みの生活指導について」を再度ご確認くださいませ。

オシム監督の言葉より

~学期末にあたって~

サッカー日本代表元監督のイビチャ・オシム氏の言葉を紹介します。優勝を争う大一番の試合で、決定的な場面でのシュートミスをした選手に対して、新聞記者からコメントを求められて、こう答えていたのです。



「シュートは外れるときもある。それよりも、あの時間帯にボランチ(守備的なミッドフィルダー)が、あそこまで走ったことをなぜ誉めてあげないんだ」

シュートは外れても、守備的な役割の選手があそこまでたどりつけたことを、監督はしっかり気づいてくれている。こういう環境の中で選手は伸びるのだと思います。

どこを見るかで人は変わります。

明日、通知票が渡ります。お子さんの1学期の足跡を振り返り、おうちの方から励ましや称賛の言葉をかけていただければ、お子さんはとてもうれしいと思います。